

議案 1

令和2年度活動報告

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

1. 令和2年度活動の基本方針

個人の生活や企業活動という身近な生活・地域社会に対して、地球温暖化防止と持続可能な地域社会の構築をめざし、新エネルギーの技術開発、普及活動及び技術支援等の事業を行い、地域社会の経済振興と地球環境保全の推進に寄与することを方針とする。

その1 地域に根ざした循環型の新エネルギー&省エネでCO2抑制に寄与

その2 緑化推進・循環型社会構築、地域防災等に関わる社会貢献活動の普及、技術支援

2. 令和2年度の事業実績概要

今期は、設立から17年(平成15年11月25日設立)が経過した事業年度であった。

平成30年3月1日から、日本水泳振興会・NTTファシリティーズ共同事業体が屋内プールを含む運動施設とリサイクルプラザを一体的に管理運営する指定管理者となり、このうちリサイクルプラザのリサイクル部門について当法人が業務再委託を受けて指定管理者と共同して事業を推進した。また、長野県から受託した『地域エネルギー事業者担い手育成事業委託』等の遂行を通じ自然エネルギー事業の普及に努めた。

また、長野市緑と花いっぱい会、自然エネルギー長野北信地域協議会、長野市自然エネルギー普及協議会の事務局支援を行うなど、他団体と協力し事業の幅を広げることができた。

今年度は、令和2年3月以降の新型コロナウイルス感染症対策といった大きな情勢変化があり、その都度、講座・イベント等の諸活動に多大な影響が生じ、本会の活動においても、密閉・密集・密接の3密を避ける対応をとりながら、概ね当初計画に沿った事業の遂行することができた。

3. 活動の成果

令和2年度は、(1)温暖化防止対策に関する普及、啓発を図る事業、(2)地球温暖化防止に関する調査・研究事業、(3)自然エネルギーの導入に関する技術支援・コンサルティング、調査、研究事業、(4)緑化推進に関する技術支援・コンサルティング、調査、研究事業(5)自然エネルギー・地球温暖化・緑化推進に関するセミナー、シンポジウム、ワークショップの企画・運営、(6)自然エネルギー・地球温暖化・緑化推進に関する講師派遣、技術者派遣、(7)環境保全に関する施設・装置の企画・設計・施工・監理に関する事業、(8)公共施設の維持・管理・運営を行政機関と協働で行う事業の8事業を行った。

(1) 温暖化防止対策に関する普及・啓発を図る事業

① イベントによる普及・啓発事業

ながのエコウィーク(ながの環境フェア2020)などのイベントで、廃材を利用して親子で作ることができるリサイクル工作コーナーを出展、また、省エネに関するクイズを盛り込んだポスターとカードを制作しカードは配布した。そのほかに廃材利用の工作教室をするなど、地球温暖化防止に関する普及啓発活動を行った。

リサイクルプラザの展示室では、「環境パネル展」と題してSDGs・ゼロカーボンについて詳しくわかるパネル展示を展開し、一般来場者に向けて地球温暖化防止活動に関する普及啓発活動を行った。パネル借用先：長野県地球温暖化防止活動推進センター、長野市地球温暖化防止活動推進センター

■活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	摘要
2020/9/27 ～10/4	ながのエコウィーク (ながの環境フェア2020の代 替えイベント)	長野市リサイクルプラザ	全参加者 1,020名 ・出展ブース体験者 12組
2020/11/7 ～ 2021/1/11	「ダンボールの世界で遊ぼう！ 」・発見！発見！省エネ探し エコメッセージカード・ミニ 絵本工作教室	長野市リサイクルプラザ	来場者 11月～1月 4,799名 ・カード配布 200枚
2021/3/1 ～3/31	環境パネル展「SDGsって何だろ う？」「ゼロカーボンって何 だろう？」	長野市リサイクルプラザ	来場者 3月 4,653名 ・交換会時 246名

②NPO活動促進プロジェクト

当NPOの活動を促進するうえで効果的な助成制度に1件応募し、1件が採択された。

○令和2度長野市地球温暖化防止活動支援事業

申請先：長野市地球温暖化防止活動推進センター

テーマ：『ダンボールと新聞紙の世界であそぼう！親子で楽しむリサイクルラボ』

・発見！発見！省エネ探しエコメッセージカードとミニ絵本工作教室

内容：長野市では「低炭素で効率的な暮らし」「環境保全意識の高い暮らし」を望ましい姿とし(長野市地球温暖化対策地域推進計画より)、様々な活動を行っている。

また、全国的にもリサイクルやゴミの減量化への関心が高まるようになるなか、本事業では、クイズ形式にしたエコカードとポスターを作成。リサイクルとごみの減量化について、また家庭での省エネの方法など、まずは子どもたちの目線で楽しめるように工夫した。カードは、おもにリユースイベントである「ながのおさがり交換会」の参加者に配布をした。工作教室では、親子参加で一緒に体験していただき、その知識を生活に取り入れ、エコでシンプルな暮らしにつながっていく提案をする目的として開催した。

助成額：200,000円

実施期間：令和2年11月7日～令和3年1月11日

(2) 地球温暖化防止に関する調査・研究事業

①県産材利用プロジェクト

地域産の木材の活用を普及させるため、『ながのエコウィーク』などに展示ブースを出展し、様々な視点から作られたパネルの展示とパンフレットの配布を行った。

②市民活動支援プロジェクト（エコドライブプロジェクト）

自動車から排出されるCO₂削減と、「環境」と「技術」の両分野に関わる技術者の育成支援を目的として、9月18日（金）～19日（土）『エコマラソン長野 2020』を開催した。第14回となる今回は、エムウェーブにおいて26チームが参加し、全国大会に準拠した燃費計測会を行った。また、長野市滑空場にて長野グライダー協会の協力によりテスト走行を実施した。

③ESD（持続可能な開発のための教育）・環境教育プロジェクト

『ダンボール（と新聞紙）の世界で遊ぼう！！』や長野市リサイクルプラザでの諸活動、エコマラソン長野など、子供たちが楽しみながら環境学習ができるプログラムづくりと運営を行った。本事業の成果は関連する他の項目でまとめた。

（3）自然エネルギーの導入に関する技術支援・コンサルティング、調査、研究事業

①地域エネルギー事業者担い手育成事業委託業務

長野県（環境部）からプロポーザルで受託した業務であり、平成25年度に「自然エネルギー人材バンク&情報データベース」を構築し、平成26年度から同システム（ホームページ）の維持管理を行ってきた。なお、令和2年度末で本業務は終了となった。

長野県では、自然エネルギー事業の立ち上げから事業実施・維持管理までの技術的、制度的、経営的知見等を有する人材と、地域の担い手とを結びつける中間支援機能の一つとして、県内外の先進的な自然エネルギー事業に携わる専門家や有識者等の人材バンクシステムを構築するほか、関係法令等が整理された情報データベースを構築し、ホームページで公開している。

■活動内容一覧

内容	期間	摘要
人材バンク登録者数	2020/4/1～2021/3/31	36名
ホームページアクセス数	2020/4/1～2021/3/26	2,883人 (1日平均8.0人)

②自然エネルギー信州ネット、関係協議会等の運営支援

自然エネルギー信州ネット会員の監事（理事長）としての活動のほか、自然エネルギー長野北信地域協議会、長野市自然エネルギー普及協議会の事務局として運営支援を行った。

自然エネルギー長野北信地域協議会では、ながの環境フェアの代替え「ながのエコウィーク」の中で、ミニソーラーカー作りを通して、太陽光の分かりやすいエネルギー体験を行った。

また、自然エネルギー長野北信地域協議会、長野市自然エネルギー普及協議会が作成した長野地域と北信地域の『自然エネルギーハンドブック』と『同ガイドマップ』の配布も行った。

（4）緑化推進に関する技術支援・コンサルティング、調査、研究事業

①長野市緑と花いっぱい会の運営支援

長野市緑と花いっぱいの会は、49会員（24団体）の会費で会の運営し、公共花壇を中心とした地域住民による緑化活動を展開している。また、一般財団法人ながの緑育協会が行う春と秋の育苗作業に参加協力するなど、長野市の緑育の重要な役割を担っている。

②講演会・セミナー

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため開催できなかった。

(6) 自然エネルギー・地球温暖化防止・緑化推進に関する活動支援

①活動・事業支援

行政機関、関係団体等からの要請により、委員会などに参画し、活動支援を行った。

特に、中野市バイオマス産業都市構想策定委員会において策定した構想により、長野県内で初となる国（1府6省）の「バイオマス産業都市」に選定された。

■活動内容一覧

(いずれも委嘱された理事長が出席した)

実施日時	事業内容	実施場所	摘要
2020/07/28	第1回 長野市林業振興審議会	長野市ふれあい福祉センター	委員（副委員長）
2020/08/21	第13期第3回 長野市緑を豊かにする委員会	長野市役所	委員（委員長）
2020/10/29	令和2年度長野市地球温暖化防止推進センター運営委員会	長野県環境保全協会	運営委員
2020/11/10	第13期第4回 長野市緑を豊かにする委員会	長野市役所	委員（委員長）
2020/11/24	第33期長野市景観賞・ながの花と緑大賞 2020表彰式	長野市役所	委員（委員長）
2021/02/03	令和2年度第5回 長野市環境審議会 地球温暖化対策専門部会	長野市役所	委員
2021/02/03	一般財団法人ながの緑育協会 タスクフォース会議	篠ノ井中央公園	2019年10月から17回の検討会議等に出席
2021/02/10	令和2年度長野市バイオマスタウン構想推進協議会 役員会	長野市役所	協議会副会長
2021/03/04	第19回 長野県移動性・安全性向上検討委員会	長野県庁	委員
2021/03/11	一般財団法人ながの緑育協会 令和2年度第3回理事会	篠ノ井中央公園	副理事長

②流域環境研究所

一般社団法人社会活動機構と連携し、戸隠イースタンキャンプ場において、キャンプ場内の生物多様性維持向上や環境教育の場としての活用方策の現地調査を行った。また、学校ビオトープの視察や、問合せ対応などに取り組んだ。

(7) 環境保全に関する施設・装置の企画・設計・施工・監理に関する事業

①森のエネルギー推進プロジェクト

化石燃料に替わり、地球温暖化防止・環境保全に寄与できる木質系バイオマスであるペレットと、これを利用するストーブの普及啓発に取り組んだ。

■活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	摘要
2020年度	ペレット（長野森林組合産）販売代行	事務局	1,655袋

(8) 公共施設の維持・管理・運営を行政と協働で行う事業

①指定管理者プロジェクト

本NPOの事業目的である「公共施設の維持・管理・運営を行政と協働で行う」を実践するため、施設の指定管理者と共同で公共施設の利用促進・利用者へのサービス向上を目指し、NPOと行政機関との協働でゴミの減量化とリサイクル促進を目的とした維持・管理・運営を行った。

■長野市リサイクルプラザ

リサイクルの情報発信地として、情報コーナー・レインボー広場などにおいて、ごみの減量・再利用の情報、体験講座・教室などの提供、リサイクル広場での不用品の展示・提供、さらにリサイクルを推進する市民グループ（リサイクル連絡会）に活動の場を提供した。

なお、新焼却場建設に伴い長野市リサイクルプラザの指定管理業務は30年2月28日をもって契約満了となった。H30年3月1日からは、屋内プールを含む運動施設を一体的に管理運営する日本水泳振興会・NTTファシリティーズ共同事業体の指定管理者から当NPO法人がリサイクルプラザのリサイクル部門についての業務再委託を受け指定管理者と共同して事業を推進している。

■活動内容一覧（令和2年4月1日～令和3年3月31日までの活動）

実施日時	事業内容	摘要
2020/4/1 ～2021/3/31	施設利用者	利用者総数 46,340名 (前年度 72,694人 63.7%)
2020/4/1 ～2021/3/31	ボランティア団体利用 (リサイクル連絡会 13グループ)	利用者 699名
2020/4/1 ～2021/3/31	ゆめ工房 2 1 体験講座 (10グループで 52 回開催)	参加者 443名
2020/5, 6, 9, 11 月 2021/1, 2, 3 月	リサイクル広場 (奇数月を基本に 7 回開催)	利用者 5,159名
2020/4/1 ～2021/3/31	指定・自主事業 (リサイクル教室 18 回開催)	利用者 7,233名
2020/9/28～10/2	即売市 (即売コーナー) ながのエコウィーク内で開催)	利用者 332名
2020/9/27～10/4	ながのエコウィーク (ながの環境フェア2020の代替イベント) 共催	全参加者 1,020名 ・展示ブース体験者 12組

■長野市リサイクルプラザにおける特徴的な事業

○おさがり交換会

まだ使える子ども服、運動着、絵本、児童書等の「おさがり交換会」の企画運営を、リサイクルプラザの指定事業として行い、交換会をリサイクルプラザの大会議室で3回、おさがり品の受入れをリサイクルプラザ事務所窓口で実施した。受入 10,004 点、交換 6,828 点、提供 (有料・無料含む) 1,623 点の成果をあげた。本年度より、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じ、参加者には来場制限、時間制限を設けて行った。

○サンデーキッズエコ体験

毎月第1週目の週末、来館した小学生以下の子ども向けにリサイクル工作コーナーを開催した。

(9) その他

令和2年度は、長野市や他団体との連携事業として、長野駅善光寺口駅前広場における公共花壇の運営（長野駅善光寺口利活用ネットワークと共催）、自然エネルギー長野北信地域協議会や長野市自然エネルギー普及協議会での普及啓発活動などの公共的事業を多く企画、運営し、今後に向けての人的ネットワークの構築や環境保全、まちづくりに関する知識や技術を蓄積した。